

## 第 19 回坂出天狗マラソン大会

右城 猛

坂出市林田町の「林田運動公園」を会場にして、「天狗マラソン大会」があった。近年は市民マラソンの人気が高まっているが、天狗マラソンには 15km と 5km がある。制限時間は 15km が 2 時間 15 分、5km が 1 時間。距離が短く制限時間が長い。しかもコースは平坦である。私たちのように練習をほとんどしていない初心者でも参加しやすい。

家内の友だちの藤本幸枝さんを誘って 3 人で参加した。藤本さんはマラソン大会に出場するのは今回が初めてである。

朝の 7 時、家内の運転で自宅を出発。



競技委員による大会注意事項の説明。

参加者は 15km の部が 1,036 名。80～89 歳が 4 名、90 歳以上が 1 名いる。

5km の部は 555 名(男子 347 名、女子 208 名)。80～89 歳が 9 名、90 歳以上が 1 名いる。

東は岩手県、西は長崎県、全国から過去最多の 1,591 名が参加した。高知県からは 96 名が参加していた。



スタート前の準備運動



多国籍グルメの屋台販売。トルコのケバブ、スペインのパエリア、ベトナムのバインミー、韓国のトッポッキ、中国の焼き餃子、メキシコのタコスが販売されていた。



スタートゲート。15km は 10 時、5km は 10 時 30 分スタート。



三人とも 5km を無事完走。タイムは家内が 34 分 21 秒(299 位)。私は 36 分 56 秒(370 位)。藤本さんは初マラソンにもかかわらず 38 分台でゴールした。



完走した参加者には「天狗うどん」が振る舞われた。

その昔、坂出の白峰山に日本全国より 150 余りの天狗が集い、不思議な力を競い合ったと伝えられている。そのとき参加した大勢の天狗たちの旺盛な食欲を満たしたのが「天狗汁」。「天狗汁」に「讃岐うどん」を入れたのが「天狗うどん」である。

天狗うどんには、イチョウ(銀杏)、人参、サツマイモ、シイタケ、ゴボウ、むかご(山芋の実)、大根、レンコン、栗、揚の 10 種類の具が入っている。とても美味しい。



マラソンの帰り、聖通寺山の頂上(標高 116m)にある結婚式場「サンアンジェリーナ」に立ち寄る。

レストランでコーヒーを飲みたかったが、結婚式が行われ、レストランは貸し切りになっていた。



サンアンジェリーナの中にある展望台「天使のすむ丘」。一般にも無料で開放されており、自由に立ち入ることができる。



展望台から眺めた瀬戸大橋。少し雲があるのが残念。

(2013.2.10)